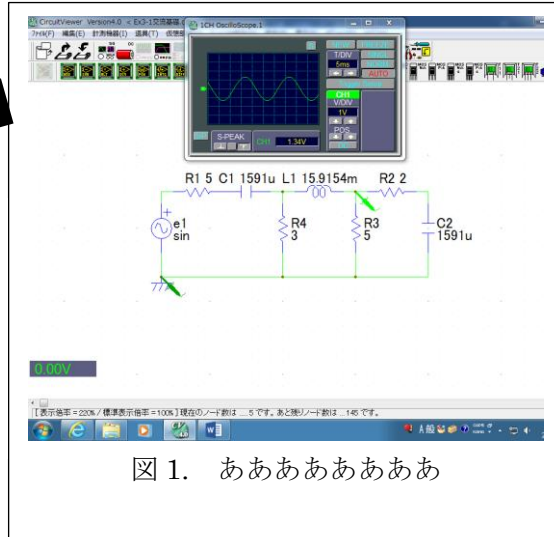


レイアウト枠は便利なので推奨するが、**枠線は不要!**

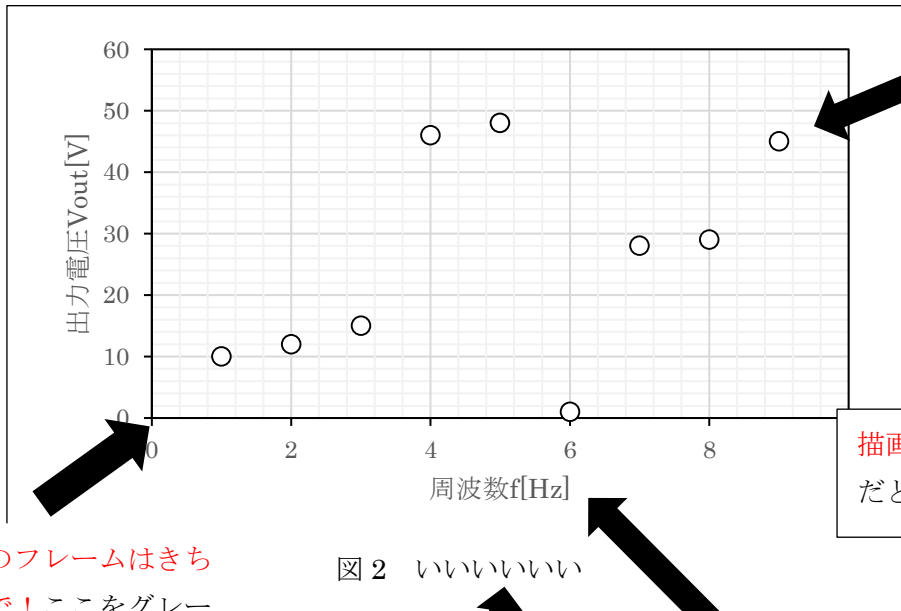


※画面をトリミングしたときは、「図の圧縮」で不要な部分を削除しておくこと。レポートのサイズがとも大きくなります

系列が一つの際にカラーである必要性には疑問がありますが、見やすさから OK とします。ただし、カラーをモノクロ印刷してグレーになった物は却下です。見づらい!

測定値は原則として直線ではつなぎません(測定値間がどう変化するかは未知だから)。点数が多い場合はマーク無しの直線で描くこともありますが、その辺はグラフによって異なります。
理論値は実線です。

グラフ用のレイアウト枠も不要。
グラフエリアを枠線で囲った学术论文は(普通は)ありません



マークの大きさに決まりはありませんが、大きすぎず、小さすぎず、「見る人が見やすい」を心がける。中心点の座標はデータに合わせてください。

描画範囲も自分で設定する。オートだと無駄に広範囲で作成します

グラフのフレームはきちんと黒で!ここをグレーのままというのは見づらだけで意味がありません。軸名や数字をグレーにする意味はありますか?

軸名、軸記号、単位があること!

図の説明は下に、表は上に。図 1 だけではなくてきちんと説明文を書いてください。簡潔すぎると説明にならないし、長すぎても逆にわからないので、実は意外と難しいのです。

※1系列のグラフに凡例表示「凡例—◆—」は不要。凡例は通常、グラフ内の空いているスペースに配置します。数が多い場合は軸の外に出します。

※グラフは「散布図」で、線をつなぐことは不要です。曲線を選ぶとデータ間を勝手に近似するので注意

※エクセルの場合はクイックレイアウトの「レイアウト 10」あたりがお勧め。出来ればグラフソフトで

※エクセルでグラフを作ることが悪いのではなく、**グラフボタン押したあとに何もしないことが悪いのです**

※グラフの縦横比とサイズには注意を払うこと。それだけで見やすさが異なります。

※**グラフやレポートは作ることは目的ではありません。相手に内容を伝えることが目的です。**